

## ◇事務局便り◇

## I 第17期第2回常任理事会報告

第17期第2回常任理事会が平成27年7月26日に、九州大学東京オフィス（東京都千代田区）において開催されました。議事の概要は以下のとおりです。

## 1. 協議事項

## 1) 北海道大会の日程および企画について

北海道大学農学部において開催される平成27年度研究大会の日程、大会シンポジウム、64の個別報告、5つの分科会、2つの地域シンポジウムなどの内容が提案されました。

## 2) 学会事務局業務の見直しについて

平成27年3月の理事会での方針に従い、中央農業総合研究センターにおける事務管理体制の変更に対応するための事務局業務の見直しを進めています。今回の常任理事会では、業務見直しのためのワーキンググループの設置とそこでの検討状況について報告し、事務作業を軽減するため、会員管理業務と会費請求業務を外注する方針が了承されました。また、学会誌編集作業については、J-STAGEを活用するなど改善策を引き続き検討することとなりました。今後は、この方針に基づき会務計画と予算編成を行っていきます。

## 3) 会則・規程の改正について

3月の第17期第2回理事会での決定方針に基づく理事選出母体の見直しおよび編集委員長選出方法の変更と、事務局業務外注化に関連する会費未納者の除名についての改正案を作成しました。理事選出母体の見直しについては、理事選出方法の周知に努めた上で実施するよう指摘がありました。この指摘を踏まえて、第3回理事会および総会に改正案を提案します。

また、学会会費の長期未納者については、再度督促に努めた上で、第15期第5回理事会での扱いに準じて、第3回理事会で退会扱いについて協議する方針が承認されました。

## 4) 編集委員会からの報告

学会誌の刊行予定及び論文の投稿・審査状況等について報告されました。この中で、個別報告の審査期間が1年以上になるケースが出ているため、個別報告の審査を現行の3回から2回までに限定する方針およびシンポジウム論文の位置づけを明瞭にするため、規程を整えていく方針について説明がなされ、承認されました。

## 5) その他

農研機構サーバからの移動が求められている学会事務局サーバについて、2社から見積もりを取り移転先を検討中であることが報告されました。できるだけ安い方法を検討し、移転経費等について来年度予算に計上することが了承されました。

また、4月の人事異動に伴う理事の交代について、9月の理事会で選出し、総会に承認を求めることとしました。

## 2. 報告事項

## 1) 学会賞、実践賞の選考状況について

現在、実践賞と学会誌賞について審査を実施中であることが報告されました。学術賞、奨励賞については、引き続き検討することとしました。

## 2) 学会編集図書の刊行について

平成25年度、26年度シンポジウムに関して、図書刊行計画を進めていることが報告されました。

## 3) その他

理事等の業務について、国立大学等から兼業委嘱状の提出が求められる事例があり、今後、必要に応じて、学会として委嘱状を作成していくこととしました。